

グローバル化が加速する中、日本経済成長のためには、アジアとともに成長することが不可欠です。企業も積極的な国際展開が重要であり、商工会議所はこれまで以上に国内外の政府関連機関などとの連携を密にしながらサポート態勢を強化してまいります。一方、円高などにより海外移転を余儀なくされ、空洞化

中小企業の活力強化を成長戦略の柱に
国内外の経済環境は予断を許さない状況にあります。欧州では財政問題が金融市場、さらには实体经济に影響を及ぼす負の連鎖が懸念され、米国では緩やかな景気回復が続いているものの、財政問題もあり先行きには不透明感があります。また、世界経済を牽引してきた新興国にも減速感が見られます。国内経済も震災の復興需要により回復基調や、超円高局面の継続やエネルギーの供給制約、さらにはタイ洪水被害による影響などで企業は苦境に立たされており、産業空洞化の進展が強く懸念されています。

わが国が再度立ち上がり持続的な成長路線を歩むには、中小企業や地域経済が活力を取り戻すことが不可欠です。そのためには、成長戦略の柱に中小企業の強化を位置付けることが必要であり、政府に対し強く働き掛けてまいりたいと存じます。

平成24年の新春にあたり、謹んでご
あいさつを申し上げます。本年が東
日本大震災からの本格的な復興と日
本経済再生に向けて、力強く前進す
る一年であることを心から祈念いた
します。

全力を挙げて震災からの復興を

昨年、わが国は未曾有の大災害に
見舞われました。震災から約10カ月
を経て、被災地の環境は徐々に改善
されつつありますが、復興は緒に就
いたばかりであり、地域経済や雇用
を支える中堅・中小企業の業績回復
も途上の段階にあります。また福島
県では、原発事故によりいまもなお
深刻な状態が続いています。

商工会議所では、震災直後から各
地で支援活動を展開し、昨年10月に
は被災地の完全復興を目指して51
4商工会議所が総力を結集すること
をあらためて誓った「福島アピール」
を決議しました。これからも全国
的なネットワークを活かし、支援活
動に全力を傾注してまいります。



総力を結集し震災からの復興と日本経済再生を

日本商工会議所会頭

岡村正

が進む状況は何としても防がなければなりません。国際的な立地競争力を高め、国内企業のみならず海外企業からも魅力ある投資環境が整備されよう取り組んでまいります。

昨年、政府はTPP（環太平洋経済連携協定）交渉への参加を決定しました。今後、TPPなどの経済連携協定締結により中小企業の国際展開を強力に後押しすることが期待されます。同時に高いレベルの経済連携と両立できる強い農林漁業の実現と、地域経済対策の確実な実行が必要です。交渉では影響を極小化しつつ、守るべきものはしっかりと主張して国益の最大化を図らなければなりません。政府には完全の態勢で臨むことを求めるとともに、商工会議連合による6次産業化や輸出促進、観光振興などを含め、地域活性化に一層取り組んでまいります。

東日本大震災は国民生活や日本経済の深い傷跡を残しながらも、日本の行動力・紳の深さをあらためて示すようになりました。これからも、國民が紳と連帯の精神で一丸となつて、本格的な復興と日本経済再生を果たしていかなければなりません。商工会議所は昨年、2020年オリエンピック・パラリンピック招致実現に向けて全面的に支援することを表明しましたが、これが國民の心を奮い立たせ夢を持てるような「共通の目標」となることを期待しております。積極的に活動を展開してまいる所存です。

130年を超える商工会議所の長い歴史を振り返れば、創設者・渋沢栄一翁をはじめとする先達は、叡智や力を結集し、イノベーションによつて幾多の困難を乗り越えてきました。わが国は戦後最大の危機を迎えていたと言つても過言ではありませんが、現代を生きる私たちもこの国難に打ち勝つ底力を有していると確信しています。

辰年は「動いて伸びる年」とされます。日本商工会議所は、直面する厳しい状況を開拓し、持続可能な経済成長を実現するため、各地の商工会議所との連携をこれまで以上に緊密にし、会員企業の皆さんとともに前進していく決意であります。皆さまの一層のご支援とご協力を頼ります。

議員 （株）石井商店 社長 石井智裕	議員 秋葉建設興業 代表取締役 五十嵐策二	議員 （株）天神屋 代表取締役 青木徳永	議員 （株）一樂 代表取締役 渡辺和子	議員 （有）山弥造花店 代表取締役 山田眞也	議員 （株）諸橋工務店 代表取締役 諸橋敏松	議員 （株）新森 取締役社長 森千伊子	議員 （株）和光硝子 代表取締役 目黒敏雄	議員 （資）宮崎茂松商店 代表社員 宮崎祥郎
議員 （有）やませ食品 社長 清野隆志	議員 協立不動産 代表取締役 佐々木一栄	議員 （有）坂井衛生社 代表取締役 坂井一欽	議員 （有）坂屋 代表取締役 斎藤正幸	議員 新潟觀光開發 代表取締役 川崎貴樹	議員 （株）カワマツ 代表取締役社長 神田忠	議員 新潟縣信用組合 支店店長 大田美明	議員 （株）大光銀行新津支店 支店店長 今井薰	議員 五泉信用組合 支店店長 石塚成己
議員 アクサ生命保険 新津営業所 所長 白石正裕	議員 新潟バイオリサイチパーク 代表取締役 佐藤征也	議員 （有）坂上興産 代表取締役 坂上康衛	議員 （有）川松食品 代表取締役 齋藤司	議員 阿部木材工業 代表取締役 阿部信幸	議員 （有）羽入 代表取締役 羽入由介	議員 （有）野本時計店 代表取締役 野本一郎		
	参与 日揮触媒化成 取締役新潟事業所 所長 福本猛	参与 新潟薬科大学 学長 高木正道	参与 元専務理事 額田達夫	参与 大幸食品 代表取締役 会長 石川幸二	参与 （株）カワマツ 代表取締役 会長 川崎松雄	顧問 新潟県議会議員 小林一大	顧問 新潟県議会議員 内山五郎	
		女性会 （株）ホテル 美好 副会長 原宣子	女性会 坂上興産 副会長 坂上恵子	女性会 （有）やまけい 副会長 石月美都子	女性会 （有）新津プリント 社 副会長 松井啓子	女性会 （株）土田商店 副会長 会長 土田美津子		
		青年部 （有）関口瓦工業 副会長 関口浩	青年部 ビッグクリスマス クラブ 副会長 古田忍	青年部 （株）ロビンソンサービス 副会長 遠山達也	青年部 （株）モーターサイクル 会長 長林太郎			